

世界のカバン博物館

日本博物館協会会員・東京博物館協議会加盟

横浜高島屋 × 学校法人 岩崎学園 × エース 世界のカバン博物館

アーティストの卵たちによる、 ペイントスーツケース作品展

《開催期間：2019年12月17日（火）～ 2020年1月27日（月）》

エース株式会社(本社:東京都渋谷区 代表取締役社長 森下 宏明 以下エース)は、弊社東京店(東京都台東区)にごぞいます「世界のカバン博物館」の企画展示ゾーンにおきまして、横浜市港北区にある学校法人『岩崎学園 横浜デジタルアーツ専門学校』の学生12名の制作によるペイントスーツケースを展示する成果展を、2019年12月17日(火)から2020年1月27日(月)までの期間で開催します。

本展は、10月に横浜高島屋の開店60周年を記念して同店全体で行われた、産学連携プロジェクトのスピノフ企画です。『未来を旅する』をテーマに、エース製スーツケースをキャンバスに見立ててデザインしたペイントスーツケースを展示します。アーティストの卵たちによる、創造性に富む作品をぜひご覧ください。

■企画展 概要

【企画展名】横浜高島屋 開店60周年記念 「Do! Next さあ、次の時代へ」

【企画内容】テーマ 「未来を旅する」

エース製スーツケースをキャンバスに見立て、未来への旅をイメージした作品をデザイン

【会期】2019年12月17日（火）～ 2020年1月27日（月）

10時～16時半（入館は16時まで）

【開催場所】世界のカバン博物館

（東京都台東区駒形 1-8-10 エース株式会社 東京店内）

【入館料】無料 【休館日】日、祭日

【問合せ先】03-3847-5680（世界のカバン博物館）



横浜高島屋での展示の様子

■開催の目的

「世界のカバン博物館」という場所を使用して学生たちの作品を展示し、多くの一般来館者に作品をご覧頂き、またエースから来館者の意見や感想を学生たちにフィードバックすることで、彼らのデザイナーやアーティストとしてのスキルアップや、更なるモチベーションの向上に役立てて頂ければと思い、開催するに至りました。エースは今後も産学協同の取り組みを実施することにより、将来有望な学生のサポートや、バッグ・袋物業界の更なる活性化の一助になればと考えています。

【参考資料】

世界約50カ国のカバンを展示する、大変珍しいカバンの博物館

世界のカバン博物館

日本博物館協会会員・東京博物館協議会加盟



世界のカバン博物館（内観）

「世界のカバン博物館」は、エースの創業者・新川柳作がカバンを天職として生業を営ませて頂いた感謝の気持ちと社会の恩恵に対し、何かお返しができないものかという思いから、1975年に開館致しました。2010年には創業70周年記念事業の一環としてリニューアルを実施。このリニューアルに伴い、現在では世界約50カ国から集めた550点余りの珍しいカバンや、著名人から寄贈頂いたカバンを収蔵・展示しています。

その他、大人は勿論のことお子様にも楽しんで頂けるよう、カバンの素材を手にとることができる“体験ゾーン”や古代から現代までのカバンの変遷やスーツケースの製造工程、カバンのパーツの名称やお手入れ方法など、カバンに対する知識を習得すると同時に、カバンそのものに興味を持って頂けるよう豊富なコンテンツをご用意しています。また8階にはビューラウンジを設け、観光名所である東京スカイツリーを一望することができます。創業75周年記念事業として、2015年7月末には創業者の記念館である「新川柳作記念館」を8階に新設いたしました。

このように充実した内容を揃える同博物館は、学校教育の一環として「課外活動」や「社会科見学」としてご利用頂いたり、無料で公開していることから“気軽に”多くのお客さまにお越し頂くことで、台東区や浅草地区にございます皮革産業の、更なる活性化に少しでもご協力させて頂ければと考えています。「世界のカバン博物館」は、世代を問わず楽しんで頂ける浅草の人気観光スポットの一つとして、これからも皆様に話題を提供し続けて参ります。

エース「世界のカバン博物館」概要

- ・所在地 : エース株式会社東京店 7階、8階(1階受付)
東京都台東区駒形1-8-10
○都営地下鉄浅草線「浅草」駅 A1出口 徒歩1分
○都営地下鉄大江戸線「蔵前」駅 徒歩7分
○東京メトロ銀座線「浅草」駅、「田原町」駅 徒歩10分
- ・開館時間 : 10時～16時30分
- ・休館日 : 日・祭日 *臨時休館もございます。事前に電話にてお問い合わせください。
- ・入館料 : 無料
- ・問い合わせ : 03-3847-5680 (世界のカバン博物館)

本件に関するお問合せ

エース株式会社 マーケティング部 山田絢音

TEL:03-5843-0606 FAX:03-5843-0608 MAIL:a-yamada@ace.jp HP:http://www.ace.jp/museum/

[読者様お問合せ先]エース 03-5843-0606